|  |  |
| --- | --- |
| 議　　　題 | 大阪の副首都化について |
| 日　　　時 | 平成２９年１月１８日（水）　１１時０５分～１２時００分 |
| 場　　　所 | 上山信一事務所　 |
| 出　席　者 | （特別顧問・特別参与）：上山特別顧問（職員等）副首都推進局副首都企画推進担当部長、企画担当課長、事業再編担当課長代理 |
| 論　　　点 | 第８回副首都推進本部会議について |
| 主な意見 | ○本部会議の1部は、経済成長面（ＩＲ、万博、コングレ）、制度面（住民意見報告）、機能面（ＡＢ項目以外の府市連携）と整理できるのではないか。○副首都の必要性の「わが国の存在感の低下」は抽象的。　「都市間競争」はよいが、国家論は東京には響きにくい。　全国的な理解を得るには首都機能バックアップを強く訴える必要。「一極集中はリスキー。分散が必要。大阪の経済成長のためにもなる」という考え方。○府市だけでなく府域全体で副首都を考える材料として、　府内市町村に関する基礎データを資料として示してはどうか。○ビジョンは考え方であり「進捗管理」になじまない。　本部会議で適宜大阪の現状評価をしていくということではないか。 |
| 結　　　論 | ○顧問のご意見を踏まえ、引き続き、検討を進める。 |
| 資　　　料 | ○副⾸都化に向けた中⻑期的な取組み⽅向（未定稿） |
| 関係所属（室　課） |  |

（様式）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報